

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償に対する質問にお答えします

10月18日 南相馬方部のお茶会でお聞きしました



村長室で感謝状を受け取る
(左)伊東節子さん・(右)田村紀恵子さん



受章報告に来庁した(後列左から)大谷さん・西尾さん、(前列左から)八巻さん・佐藤さん・石井さん・木幡さん ※菅野治さんは欠席

赤十字事業への
貢献をたたえて

10日に日本赤十字社から金色有功章を受章した村の日本赤十字奉仕団のメンバーが、17日、受章報告に飯野出張所を訪れました。受章者は、大谷友孝さん(小宮)、八巻良清さん(草野)、西尾ツネさん(二枚橋)、菅野治さん(小宮)、石井正行さん(白石)、木幡キクイさん(草野)、佐藤政安さん(前田)の7人です。また、田村紀恵子さん(二枚橋)と、伊東節子さん(関沢)の2人には、赤十字事業への長年の協力に対して、同じく10日、飯野出張所にて感謝状が贈られています。奉仕団は、日頃から村内の行事で炊き出しを行ったり、いたてホームに手作りのクリスマスケーキを差し入れたり、地域を陰で支える地道な活動を行っています。さらに避難後もさまざまな場面で奉仕活動に力を尽くしています。

細川きみ子さん(上飯樋)から

(質問) 現状では村の自宅に帰っても農作業の再開ができないので、職場への通勤ができる村外の場所に、継続して住める場所がほしいと思っています。



(回答) 村では現在、「いたて までの復興計画」に基づき、「帰村のための村外拠点」と、すぐには村に帰れないと考える方を対象とした「村外の子育て拠点」を整備する計画を進めております。

そのうち村外の子育て拠点は、仮設の幼・小・中学校に近い福島市飯野地区での整備を進めております。

また、現在の借り上げ住宅の家賃補助制度については、避難解除後も一定期間適用されるよう国に要望しているところです。

高橋浩子さん(関沢)から

(質問) 若い人も帰れる状況にならないとすれば村の発展は難しくなります。避難指示解除見込み時期は、村が提出した要望の期間になるよう国と交渉してほしいです。



(回答) 避難指示解除見込み時期は、帰還困難区域が5年(発災後6年)、一部高線量の地域を含む居住制限区域のうち前田・八和木、比曾、蕨平の居住制限区域が4年(発災後5年)、その他の居住制限区域と避難指示解除準備区域を2年(発災後3年)とすることで、国から提示を受けていましたが、村は除染が進まない現状から2年での帰還は困難であるとして、避難指示解除準備区域を3年(発災後4年)と要望していました。

しかしながら、国が村の除染を集中して実施することや、除染が進まなかった場合すみやかに、解除時期の延長と、それに伴う賠償の追加支払いを行うことを条件に、10月19日、国の提案に同意することとしたものです。

誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
細川 優音ちゃん	政彦・真里奈	上飯樋
菅野 りあらちゃん	友晶・成美	関根・松塚
高橋 悠結くん	智・礼子	比曾
大久保 光渚ちゃん	英輝・美波	大久保・外内
菅野 明日美ちゃん	広・栄子	大久保・外内

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名	行政区
赤石澤 勉	深谷
桑折 江布	福島市
庄司 貴弘	関沢
高橋 阿友美	福島市

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
石井 英雄	99	飯樋町
小林 ケサノ	90	前田・八和木

ご冥福をお祈り申し上げます

(9月21日から10月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成24年10月1日現在)

人口	今月(前月比)	昨年同期
男	2942 (+1)	2992
女	3003 (-2)	2994
計	5945 (-1)	5986
世帯数	1689 (-3)	1715

9月1日～30日までの
◆◆人口動態◆◆

転入	7人
転出	3人
出生	4人
死亡	9人

(平成22年国勢調査に基づき増減された現住人口)